令和５年度社会福祉法人本庄市社会福祉協議会　事業報告

人口減少や少子高齢化の進行に伴い、地域住民の生活課題が複雑化・多様化するなか、近年では、自然災害や感染症への対応力の強化等が、地域における重要な課題となっています。当協議会では、「ふくしの杜ほんじょうプラン２１」の基本理念に則り、市民やボランティア、自治会、民生委員・児童委員等のほか、地域の多様な団体・機関・企業との連携・協働により、地域共生社会の実現に向けた取組を推進しております。

令和５年度は、特に生活困窮者や子育て世帯の支援に注力し、新型コロナウイルス対策応援寄附金等を活用した事業を積極的に展開するとともに、見守り活動やふれあいいきいきサロンの支援等、市民の生活向上に資する事業を展開してまいりました。

今後も引き続き、市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域共生社会の実現に向けて各種事業に取り組んでまいります。

主な事業実績（※前年比は、小数第２位を四捨五入）

■会務の運営

（１）理事会・監査・評議員会の開催

・理事会、監査、評議員会を開催し、職務の執行、監査及び各事項に関する審議等を行った。

内容	回数	開催日	主な審議事項
理事会	４回	６月５日	定時評議員会招集、事業報告・決算ほか
		６月２６日	会長・副会長・常務理事の選定
		１２月４日	評議員会招集、補正予算ほか
		３月７日	定款変更、規程改正、事業計画・予算ほか
監査	１回	５月２５日	事業報告、計算関係書類に関する監査
評議員会（定時評議員会を含む）	３回	６月２６日	事業報告・決算、理事・監事選任ほか
		１２月１９日	補正予算
		３月１５日	定款変更、事業計画・予算ほか

（２）評議員選任・解任委員会の開催

・評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任について審議した。

内容	回数	開催日	主な審議事項
評議員選任・解任委員会	２回	６月２１日	評議員の選任
		１２月１２日	評議員の選任

（３）各種委員会の開催

・その他の各種委員会を開催し、それぞれ運営に必要な事項について審議を行った。

内容	回数	開催日	主な審議事項
ボランティアセンター運営委員会	１回	６月２９日	事業報告・計画ほか

内容	回数	開催日	主な審議事項
地域福祉推進委員会（市地域福祉審議会と合同開催）	5回	5月24日	アンケート調査結果報告、施策体系
		7月14日	令和4年度進捗管理、施策体系及び構成ほか
		8月21日	次期計画素案の検討
		10月20日	次期計画素案の検討
		2月13日	パブリックコメント報告、答申（案）
法人成年後見事業運営委員会	2回	8月1日	新規受任、既受任者継続受任
		11月20日	既受任者継続受任ほか
成年後見サポートセンター運営委員会	4回	6月9日	実績報告、講演会実施
		8月1日	研修会実施
		11月20日	講演会報告
		3月4日	事業計画、研修会報告

■財政基盤と組織体制の強化

（1）会員加入の促進と会費収入の強化

・『社協会員募集運動』を実施し、自治会連合会、民生委員・児童委員協議会、法人等にご協力いただき次の実績を得ることができた。

内容	令和5年度	前年度	前年比（%）
件　数	6，224件	6，383件	97．5
金　額	5，339，953円	5，604，189円	95．3
＜内　訳＞	・普通(個人等)　4，925件／1，478，000円		
	・特別(個人等)　1，031件／2，683，553円		
	・法人(会社等)　268件／1，178，400円		

（2）寄附金募集による自主財源の確保

内容	令和5年度	前年度	前年比（%）
件　数	68件	74件	91．9
金　額	1，722，976円	1，961，473円	87．8

（3）自動販売機設置事業

内容	令和5年度	前年度	前年比（%）
台　数	2台	2台	100．0
金　額	38，096円	38，801円	98．2

（4）広報活動の実施

・活動報告や制度の周知等を図るため、広報紙の発行などを行った。

○「社協だよりハート&ハート」の発行（年4回・市内全戸配布）

○ホームページの充実及びFacebook・X（旧Twitter）での情報提供

○ふくしＰＲコーナーの設置

市内医療機関、飲食店、スーパー等にＰＲコーナーを設置。情報紙・福祉イベントチラシ等の掲示にご協力いただいた。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
設置数	４２か所	３７か所	１１３．５

（５）各種職員研修の実施及び外部研修等への参加

・各種職員研修を実施し、また、埼玉県社会福祉協議会等が主催する研修会に参加した。

■高齢者福祉事業

（１）高齢者世帯等安否確認事業・友愛通信事業等

・日常的に見守りを必要とする７０歳以上の高齢者世帯（単身・二人世帯含む）及び７５歳以上の日中独居高齢者世帯を対象に民生委員・児童委員が毎月お便りや生活物品等を配付し、安否確認と孤立防止に取り組んだ。また、日常的に見守りを必要とする７０歳以上の単身世帯を対象に、年２回（暑中見舞いと誕生日）ボランティアが絵手紙を送り、郵便による友愛訪問を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
高齢者世帯等安否確認事業	９３８世帯	９７６世帯	９６．１
警察署と連携した見守り	１１件	１１件	１００．０
友愛通信	７１６世帯	６９０世帯	１０３．８

（２）活動者導入促進事業（地域見守り活動の推進）

・自治会連合会と協働し、地域の見守り役として「活動者」の配置を促進した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
自治会数	１６自治会	２０自治会	８０．０
活動者	２９６人	４２３人	７０．０

（３）ふれあいいきいきサロン支援事業

・自治会や身近な地域を拠点として、高齢者、障害のある方、ひきこもりがちな若者等、地域住民や同じ悩み・不安を抱えた者同士がボランティア等と協働して取り組む、住民主体の交流活動「ふれあいいきいきサロン」を支援した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
サロン数	７２か所	７０か所	１０２．９
参加者数	１，９４６人	１，９７５人	９８．５
（うちﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ数）	４５８人	４２２人	１０８．５

（４）在宅福祉有償家事援助事業（ほんじょう助け合いサービス）

・在宅の高齢者世帯や障害者世帯等を対象に、掃除や買い物等の家事全般、外出介助等の支援を有償で提供する住民参加型の家事援助サービスを推進した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
利用会員数	９９人	６０人	１６５．０
（延べ利用人数）	３３２人	３０８人	１０７．８
協力会員数	５０人	４７人	１０６．４
（延べ活動人数）	１８１人	２２４人	８０．８

訪問回数	１，１５４回	１，１５６回	９９．８
（延べ活動時間）	１，１６９時間	１，１７５時間	９９．５

（５）地域会食事業（レシピ集配付）

・コロナ禍でもおうち時間を楽しんでもらうために、本庄市食生活改善推進員協議会監修の「レシピ集」を、在宅で生活する高齢者世帯等のみなさまに民生委員・児童委員を通じて配付した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
対象者数	９３８人	９１７人	１０２．３
実施回数	４回	４回	１００．０

■障害児（者）福祉事業

（１）福祉車両・車いす貸出事業

・障害のある方等を対象に、福祉車両や車いすを貸し出すことにより、外出の支援を行い、社会生活の利便性向上と生活圏域の拡大を図った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
福祉車両	１７０件	１４７件	１１５．６
車いす	１１６件	１０６件	１０９．４

（２）児玉郡市手話通訳者派遣事業

・聴覚障害者とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者を派遣し、意思疎通の円滑化に努め、聴覚障害者の福祉の増進と社会参加の促進を図った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
派遣件数	１，０３６件	８５０件	１２１．９
来所者数	３７４人	４２７人	８７．６
テレビ電話利用件数	９５件	９２件	１０３．３

（３）「障がい者作品展」の開催（参加団体・施設数：２０団体／前年比１１７．６%）

・障害のある方の文化・創作活動を支援するために「障がい者作品展」を「ふれ愛祭」会場で開催し、障害のある方々が制作した絵画や手芸品などを展示紹介した。また、ホームページ・Facebook・X（旧 Twitter）で周知した。作品展終了後、出展作品を掲載した障がい者作品カレンダーを作成し、参加団体・施設等へ配付した。

■児童・母子福祉事業

（１）ファミリー・サポート・センター事業

・子育ての手助けを必要とする方と、子育ての援助ができる方を結び、保育施設や習い事等への送迎を中心に、一時的な育児援助活動を有料で行う会員組織活動を推進した。また、普通救命講習会を開催して援助会員７人が参加。そのほか「ふぁみさぽ通信第５号」を発行し全戸配布した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
援助件数	１，１１６件	１，７２１件	６４．８

会 員 数	令和５年度	前年度	前年比（%）
① 依頼会員	１１３人	１１７人	９６．６
② 援助会員	３０人	３２人	９３．８
③ 両方会員	７人	８人	８７．５
会員数合計	１５０人	１５７人	９５．５

（２）赤い羽根共同募金事業

・未来を担う子どもたちの健やかな成長を地域で支えるため、赤い羽根共同募金を活用し、市内小学校の令和５年度新入学児童に対し、学用品（糊）の配付を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
対象児童数	６１４人	５６１人	１０９．４

■ボランティア活動事業

（１）ボランティア養成講座等の開催

・手話奉仕員養成講座（１５人）、音訳ボランティア養成講座（２０人）、ふくしフェスタ（３７人）を開催した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
講座数	３講座	４講座	７５．０
参加者数	７２人	５６人	１２８．６

（２）夏のボランティア体験プログラムの開催

・学生の夏休み期間、中学生から社会人までを対象に、保育施設、障害者施設等でボランティア体験をするプログラム事業等を開催し、福祉体験活動に取り組んだ。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
施設ボランティア	３３人	４０人	８２．５
ボランティアスクール	１２人	３４人	３５．３
災害ボランティア体験	１１人	―	―
ボランティア協力企画	１２６人	―	―
合　計	１８２人	８４人	２１６．７

（３）福祉教育推進事業（「総合的な学習の時間」の支援活動等）

・小中学校における福祉教育の推進や学校と地域との協働による福祉体験の機会創出等を目的に、「総合的な学習の時間」の支援活動や、支援に携わる福祉ボランティアの育成等に努めた。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
小中学校（１１校）	２３回	２２回	１０４．５
学校以外	３回	５回	６０．０
参加ボランティア数（延べ）	１０２人	１０６人	９６．２

（４）ボランティア啓発促進事業

・ボランティア情報紙の発行を通じて、子どもから大人まで、ボランティア意識の醸成

に努めた（隔月年６回発行）。

（５）ボランティアセンター運営事業・災害支援ボランティア関連事業

・災害ボランティアの募集・登録を行うとともに、災害ボランティアセンターの運営に必要となる備品整備を行った。また、埼玉県社会福祉協議会等が開催する研修や訓練に参加し、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施した（５４人参加）。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
登録ボランティア数	７２人	６７人	１０７．５
（うち災害ボランティア数）	２６人	２３人	１１３．０
登録団体数	７６団体	６９団体	１１０．１
（うち災害ボランティア数）	１５団体	１２団体	１２５．０
災害研修等参加回数	７回	６回	１１６．７

■相談事業

（１）心配ごと相談事業

・市民の心配ごとについて相談に応じ、問題解決を容易にするため各種社会資源を活用しながら生活相談を中心に住民福祉の向上に努めた。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
利用者数	４９人	６０人	８１．７
相談件数	５７件	６８件	８３．８

（２）結婚相談事業（ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター）

・結婚を誠実に希望する独身男女に出会いの機会を提供する結婚支援センター（ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター本庄）を開設し、入会受付や相談に応じた。また、婚活パーティー等のイベントを開催し、結婚に対する機運の醸成を図った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
登録者数（県）	１９，２１６人	１５，７２９人	１２２．２
（うち本庄市）	３２８人	２８２人	１１６．３
市在住成婚者数	２人	９人	２２．２
来所者数（男性）	１１２人	９３人	１２０．４
来所者数（女性）	５７人	５０人	１１４．０
婚活パーティー実施数	６回	１回	６００．０
婚活パーティー参加者数	２３８人	３９人	６１０．３
カップリング数	６７組	８組	８３７．５
婚活イベント実施数	３回	５回	６０．０
婚活イベント参加者数	９１人	１３８人	６５．９

■生活福祉事業・権利擁護事業

（１）生活福祉資金等貸付事業

・福祉資金や生活福祉資金の貸付を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
福祉資金件数	２４件	２１件	１１４．３
貸付額	７２０，０００円	５９５，０００円	１２１．０
生活福祉資金件数	１５件	７件	２１４．３
貸付額	４，６３７，０００円	５４１，０００円	８５７．１
＜内訳＞　【福祉費】４件／３，０１９，０００円 【教育支援資金】２件／７５０，０００円 【緊急小口資金】９件／８６８，０００円			

（２）生活困窮者支援事業

・生活困窮者自立相談支援窓口を開設して、生活に不安を抱える方や経済的に困窮している方(生活保護受給者を除く)からの相談に対応し、関係機関と連携しながら必要な支援を行った。また、彩の国あんしんセーフティネット事業、フードバンク事業、及び歳末たすけあい事業により、生活に困窮している世帯等への支援を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
自立相談支援事業（新規件数）	３８３件	４５４件	８４．４
あんしんセーフティ（新規件数）	２２件	９件	２４４．４
フードバンク事業（延べ件数）	３２４件	２３８件	１３６．１
歳末たすけあい事業（世帯数）	１３０世帯	１２３世帯	１０５．７

（３）権利擁護事業

・福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）及び法人成年後見事業を行い、判断能力に課題を抱えた方への支援並びに被後見人等の財産管理と身上保護を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
あんサポ利用者数	１９人	１８人	１０５．６
あんサポ生活支援員数	１３人	４人	３２５．０
延べ訪問回数	２５９件	３２５回	７９．７
法人後見受任件数	３件	３件	１００．０

・本庄市成年後見サポートセンターの運営を市から受託し、成年後見相談、講演会、成年後見制度研修会等を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
成年後見相談（一般）	２８件	３９件	７１．８
成年後見相談（専門）	１２件	１７件	７０．６
講演会参加者数（配信含む）	１０８人	７６人	１４２．１
成年後見制度研修会参加数	１６人	－	－

■介護保険事業・障害者総合支援事業

（１）介護福祉事業（ケアプランセンター・ヘルパーステーション）

・ケアプランセンター、及びヘルパーステーションを開設し、居宅介護支援事業、訪問介護事業等を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
ケアプランセンター（利用者数）	５９人	７４人	７９．７
〃（年間利用延べ人数）	５８３人	８８７人	６５．７
訪問介護（利用者数）	１９人	２４人	７９．２
〃（年間利用延べ人数）	１４３人	２６５人	５４．０
〃（訪問時間数）	１，４７０時間	２，８７３時間	５１．２
障害福祉サービス（利用者数）	１４人	１６人	８７．５
〃（年間利用延べ人数）	１３４人	１９４人	６９．１
〃（訪問時間数）	１，２５５．３時間	１，７１５．５時間	７３．２

■地域包括支援センター事業

（１）包括的支援業務

１．総合相談

・高齢者に関する様々な相談に応じ、必要な制度やサービスの紹介や調整などを行った。また「西包括だより」を発行し、相談窓口の周知や情報提供を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
相談件数（延べ）	６９６件	５５９件	１２４．５
訪問回数（延べ）	２１９件	２０５件	１０６．８
包括だより発行	１２回	１２回	１００．０

２．権利擁護

・成年後見制度や日常生活自立支援事業等の紹介や情報提供等、高齢者虐待や消費者被害の相談に応じ、必要な対応を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
高齢者虐待対応件数（延べ）	２７件	２３件	１１７．４
相談者数	１５人	１１人	１３６．４

３．包括的・継続的ケアマネジメント

・高齢者への包括的、継続的なケアを実施するに関係機関の連携を構築し、地域の介護支援専門員への支援を行った。また、本庄地域ケアマネ会議６回・本庄西ケアサポート連絡会３回開催した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
包括的・継続的ケアマネジメント会議	９回	７回	１２８．６
介護支援専門員への相談支援	１７件	１５件	１１３．３

４．認知症総合支援事業

・認知症高齢者や家族等の支援を行うため、地域における認知症の理解を促進し、認知症の方や家族、地域住民、専門職等の関係者同士の連携を図った。また、認知症普及啓発イベントに協力した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
オレンジカフェ参加者数（10回）	２６２人	１６９人	１５５．０
認知症相談会開催	１２回	１０回	１２０．０
認知症家族の会開催	１１回	１１回	１００．０
認知症サポーター養成講座開催	7回	6回	１１６．７
認知症ケア向上事業検討会議参加	１３回	１３回	１００．０

・出張オレンジカフェを３回開催した。あったかほーむ下野堂の協力を得て、延べ１８人の参加があった。

（２）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

・地域包括支援ネットワークの構築のため地域ケア個別会議を開催し、介護・医療・保健福祉サービスやインフォーマルサービスなど様々な社会資源との連携を図った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
地域ケア個別会議開催	6回	１０回	６０．０
取扱事例数	１２事例	１７事例	７０．６

（３）介護予防支援・介護予防ケアマネジメント、その他

・指定介護予防支援事業者として、要支援１・２、及び事業対象者の方に対し、介護予防支援と介護予防ケアマネジメントを行った。また、在宅介護を行っている方等を対象として、介護に関する研修（介護者教室）を４回開催した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
介護予防支援（延べ）	６６６件	６６４件	１００．３
介護予防ケアマネジメント（延べ）	４９９件	５５０件	９０．７
介護者教室参加人数（延べ）	６９人	５３人	１３０．２

■生活支援体制整備事業

（１）第１層生活支援体制整備事業

・生活支援コーディネーター業務を市から受託して、第１層協議体の運営（全体会２回・分科会１１回開催）や第２層協議体の支援等を行い、生活支援体制の整備に取り組んだ。移動支援をテーマに、タクシーを活用した乗り合いによる送迎支援や、既存のデマンド交通の電話予約の仕方を簡単にまとめたチラシ等を配付し、市内４圏域の地域ケア個別会議への参加や、社会福祉法人による移動支援及び個人事業主による移動販売車の運行に向けた支援等を行った。また、老若男女を問わず誰でも気軽に参加できる地域交流の場として、定期的にラジオ体操を行う場づくりの支援を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
サポーター養成講座参加人数	１５人	９人	１６６．７
サポータースキルアップ講座参加人数	４０人	２８人	１４２．９
ラジオ体操普及促進事業設置箇所	１０箇所	―	―
県プラチナ・サポート・ショップ登録	１３８店舗	１３０店舗	１０６．２

※プラチナ・サポート・ショップ登録実績は、総店舗数。

（２）第２層生活支援体制整備事業

・生活支援・介護予防サービスの開発や発掘のための取り組みとして、第２層（本庄西地域）生活支援体制整備協議体の活動を行った。

・住民主体サービス（まごころさぽーと）の運営支援等を行った。

・埼玉県プラチナ・サポート・ショップの周知、登録についての説明のため本庄西地域の店舗を訪問した。

・ラジオ体操普及促進事業の周知活動を行い、実施団体の立ち上げ支援を行った。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
本庄西地域協議体会議	４回	２回	２００．０
県プラチナ・サポート・ショップ登録	３店舗	１店舗	３００．０

※プラチナ・サポート・ショップ登録実績は、総店舗数。

■新型コロナウイルス感染症関連事業

（１）寄附金の募集

・毎日の生活にお困りの方を応援したいといった声を受け、「新型コロナウイルス対策応援寄附金」を募集した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
件　数	２７件	２５件	１０８．０
金　額	３，０９０，１５６円	１，８８１，５４０円	１６４．２

（２）フードドライブ事業・フードパントリー事業

・市民、企業等へ呼びかけ、配付する食品の寄附を募り（フードドライブ事業）、休業や失業等により収入減少となった世帯へ、無償で食品を配付するフードパントリー事業を実施した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
協力企業・団体	２４件	７件	３４２．９
協力個人	６３人	２３人	２７３．９
配付世帯	５３９世帯	２６６世帯	２０２．６
配付セット数	１，９２９人分	９４４人分	２０４．３

（３）クリスマスケーキ配付事業（５００世帯へ５００個を配付）

・市内のケーキ店が作った４号サイズのクリスマスケーキを、休業や失業等により減収となった子育て世帯（１８歳以下の子がいる世帯）へ抽選により配付した。

（４）おこめ券配付事業

・休業や失業等で経済的に影響を受けている１８歳以下の子を持つ子育て世帯、及び非課税世帯などの対象世帯に対して全国共通おこめ券を配付した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
世帯数（※）	２４６世帯	２０５世帯	１２０．０
配付枚数（※）	１，７２２枚	１，４３５枚	１２０．０

※令和５年度は２回実施

（５）衛生用品の配布（計１０，１７０個配布）

・さまざまなご事情で衛生用品を買えずにお困りの市民の方を支援するため、衛生用品を配布した。

■日本赤十字社事業

（１）赤十字会員募集活動【募集期間：５月～９月】

・『日本赤十字社会員募集運動』を実施し、自治会連合会、民生委員・児童委員協議会、法人等にご協力いただき次の実績を得ることができた。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
一般会員	４，１１５，５００円	４，２３９，８００円	９７．１
特別会員	５３４，４００円	４０２，５００円	１３２．８

（２）災害被災世帯支援活動

・火災に遭われた世帯へ、物資（布団・毛布・日用品）及び見舞金等を提供した。

内容	令和５年度	前年度	前年比（%）
救援物資提供世帯数（※）	４世帯	４世帯	１００．０
見舞金等提供世帯数	７世帯	５世帯	１４０．０
見舞金等金額（※）	７５，０００円	８５，０００円	８８．２

※救援物資提供世帯数には、令和６年能登半島地震による避難１世帯を含む。

※見舞金等金額には、県支部から提供された死亡弔慰金２０，０００円を含む。

（３）赤十字地域支援活動

・自治会（諏訪町・堀田・飯倉）への災害救護用天幕（小）の配備や、赤十字奉仕団活動の支援を行った。

（４）その他赤十字支援活動

・国内災害義援金・海外救援金の募集を行い、日本赤十字社埼玉県支部を通じて被災地の配分委員会もしくは被災国の赤十字社等へ全額送金した。

義援金名（国内）	令和５年度	累計額（R６．３．３１日現在）
令和６年能登半島地震災害義援金	７，９８５，６５５円	同左
令和５年５月能登地方地震災害義援金ほか５件	５６，０１８円	同左

救援金名（海外）	令和５年度	累計額（R６．３．３１日現在）
２０２３年トルコ・シリア地震救援金	５０１，０７２円	１，５６８，６２５円
ウクライナ人道危機救援金	２０，６２２円	４８７，９０１円
２０２３年アメリカ・ハワイ火災救援金ほか４件	３，５１５円	同左